

総合評価落札方式(設計業務型)技術評価項目配点表

業務名:

分類	評価項目	必須・○ 任意・△	評価区分	配点	得点
1 企業の評価 ※特定JVを結成して入札に参加する者は、各項目の得点を出資割合で按分する。	(1)同種業務の履行実績の規模	△	提出のあった同種業務実績が、発注業務と同規模以上の履行実績	2.5	/15.0
			提出のあった同種業務実績が、入札参加条件を満たす履行実績	0.0	
	(2)公共機関発注業務の履行実績	○	提出のあった同種業務実績が、公共機関が発注した業務で、かつ、設計対象物の履行場所が札幌市内の業務	2.0	
			提出のあった同種業務実績が、公共機関が発注した業務で、かつ、設計対象物の履行場所が札幌市外の業務	1.5	
			その他	0.0	
	(3)提出された業務実績の成績点	○	提出のあった同種業務実績が、本市発注の業務であり、その業務成績が6.5点以上	成績点/25 (小数点第3位以下切捨て)	
			その他	0.0	
	(4)企業の業務成績の平均点	△	同業種における平均点が6.5点以上	平均点/25 (小数点第3位以下切捨て)	
			その他	0.0	
	(5)過去5年間の本市設計業務の表彰回数 ※本年度(年月日告示分以降。ただし、調達案件番号の上二桁が〇〇から始まる設計業務を除く。)において、業種ごとに、当該申請をした設計業務を一件受注するまで、任意の案件に申請可能。ただし、本業務の入札期間の初日から落札決定通知日前までの期間において、他の案件への重複申請は不可。	△	3回以上	1.5	
2回			1.0		
1回			0.5		
無し			0.0		
(6)ISO9001又はサッポロQMSの取得状況	△	取得有り	1.0		
		無し	0.0		
2 配置予定技術者の評価 ※特定JVを結成して入札に参加する者は、各項目の得点を出資割合で按分する。	(1)過去10年間の主任設計者(照査技術者)の従事経験	△	同種業務に主任設計者として従事(履行経験がJV業務の場合は、JV構成員の代表者の主任設計者であること。)した経験有り	3.0	/10.0
			同種業務に照査技術者として従事した経験有り	1.5	
			その他	0.0	
	(2)過去の従事業務における成績点	△	提出のあった同種業務実績が、本市発注の業務であり、その業務成績が6.5点以上	成績点/50 (小数点第3位以下切捨て)	
			その他	0.0	
	(3)技術者資格保有状況	△	当該業務に適した資格	1.0	
			その他	0.0	
	(4)継続教育(CPD)の取組状況	△	各団体に指定する推奨単位以上の取得有り	2.0	
			各団体に指定する推奨単位の2分の1以上の取得有り	1.0	
			無し	0.0	
(5)若手・女性技術者の活用状況	△	配置予定技術者が満35歳未満又は女性	2.0		
		配置予定技術者が満40歳未満	1.0		
		その他	0.0		
3 地域貢献等の評価 ※特定JVを結成して入札に参加する者は、各項目の得点を出資割合で按分する。	(1)本市の社会資本を支える地元企業の契約件数の状況	△	市内業者であり、本年度において本市との設計業務委託の契約件数無し	3.0	/4.5
			〃 本年度において本市との設計業務委託の契約件数が1件	1.0	
			その他	0.0	
	(2)過去3年間の災害対応等の活動実績	△	札幌市との災害時協力協定の対象者等であること、かつ、3年以内の活動実績(札幌市主催の防災訓練等への参加を含む。)有り	1.0	
			札幌市との災害時協力協定の対象者	0.5	
			その他	0.0	
	(3)障がい者の雇用状況	△	障害者雇用促進法に基づく雇用状況の報告義務が有り法定雇用率以上の雇用有り、又は、報告義務が無く1名以上の雇用有り	0.5	
その他			0.0		
得点合計					/29.5

※1 個別の案件に応じて、一部の評価項目を除外することがあります。

※2 評価項目等の詳細は、告示で示す入札説明書等でご確認ください。

※3 評価項目「1企業の評価(4)企業の業務成績の平均点」における成績平均点は、入札参加者申請システムで確認することができます。(入札参加者申請システム→工事評価点の閲覧→5年平均(総合評価))

なお、今年度の試行導入に当たって、成績平均点については、平成29年度に設計業務において導入した成績重視(2年)型の成績点(平成27~28年度)以降を算出対象とすることから、平成27~30年度までの過去4年度に完了した業務の成績点を算出対象とします。